2月号 全家研 月刊ポピー 国語 一口ポイント 学図版

▼今月の『ポピー』の国語で学習するおもな内容と大切なことがらです。

📖の数字は，教科書のページ数です。

1年 ろくべえ　まってろよ 📖86~104

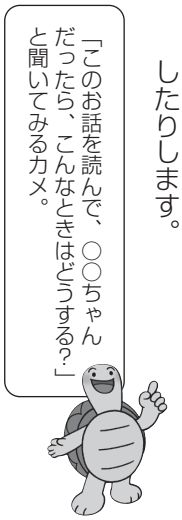
●深くて暗い穴に落ちた犬のろくべえを救出するために、子どもたちが一生懸命考えを出し合い、協力し合う**お話**です。

●次のようにして、学習を進めます。

1　場面の様子を思い浮かべながら、**あらすじ**をとらえます。

2　登場人物の心情を考えながら、犬のろくべえを助け出そうと必死になっている子どもたちの**気持ち**を読み取ります。

3　役割を決めて、音読したり、劇をしたりします。



2年 お手紙 📖102~113

●がまくんとかえるくんの、お互いを思いやる心を描いた**お話**です。

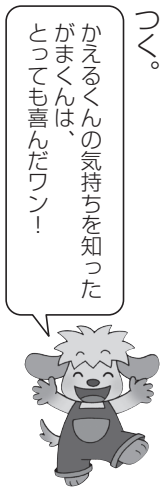
●二人の気持ちを考えながら読みます。

がまくん

- **手紙**を一度ももらったことがない。
- 来るあてのない手紙を毎日待っている。

かえるくん

- がまくんが悲しい思いで手紙を待っていることを知り、自分も悲しくなる。
- 自分ががまくんに手紙を出そうと思いつく。



3年 わにのおじいさんのたから物 📖98~109

●**わにのおじいさん**と出会った、**おにの子**の**物語**です。

1　冬の始まりに、川岸で動かないわにに出会ったおにの子。

「死んだんだー」と思った。

2　わにの体を葉っぱでおおっていると、わにが目を覚ました。

「ああ、いい気持ちだ。」

3　**たから物**を知らないおにの子に、わにはたから物の地図を示す。

「たから物ってどういうものか、**君の目でたしかめるといい**。」

4年 世界でいちばんやかましい音 📖102~119

●やかましいのが大好きな王子様の誕生日。みんなでさけんでお祝いする「世界でいちばんやかましい音」をめぐる**物語**です。

●**物語の構成**をとらえましょう。

1　ガヤガヤという都…世界中のどこよりもやかましい。

2　とりわけやかましいのは王子様。誕生日には「世界でいちばんやかましい音が聞きたい。」

3　王子様の誕生日。全世界の人がいっせいに叫ぶことになっているが……。

4　王子様は初めて聞いた音をすっかり気に入る。

5年 大造じいさんとがん 📖90~107

●大造じいさんと、残雪という一羽のがんの、闘いと友情の**物語**です。

●場面の様子を考えながら、人物の心情の変化に注意して読みます。

1　いつも残雪にやられて、一羽のがんも手に入れられない大造じいさん。

- つりばりをしかける。
- 小屋の中にかくれる。
- おとりのがんを使う。

2　仲間を助けようとする残雪に感動する大造じいさん。

- 残雪を放してやり、堂々と戦おうと呼びかける。

6年 中学へのMyトレーニング

●1月号の「中学へのMyトレーニング」では、小学校で学習した国語の内容が理解できているかどうかをチェックしました。2月号では、そのチェックに基づいて、**中学の国語につながる重要な学習内容が復習できる**ようになっています。

●特に、1月号のチェックで苦手だと診断された内容は、**「ここがポイント!」**のコーナーをよく読んで理解し、どの問題もできるようにしておきましょう。